

心記想伝

～変化しつつも あるべき葬送の在り方～



横田

コロナの蔓延から早 3 年の歳月が経過し、ご葬儀を執り行っていく上でもご遺族の皆様やご参列の皆様にも今までは違う様々な変化がみられるようになりました。また事前にどのような心構えをしておけばよいのか…。といった事前相談も増加していることも事実です。

下記は全国的レベルのお話ではなく四万十市・黒潮町での事例やご意見を載せておりますので、心に記した想いをどう伝えていくかのご参考にいただければ幸いです。

※家族葬・・・ご依頼の約 4 割の方から、「家族葬」で考えているとのご要望があります。

A,「家族葬」を念頭においたご遺族様にカウンセリングを行った結果、集うご親族が 20 人前後、訃報を知らせなければならない友人、知人が 10 名以上はいる。一家族で執り行うのは無理があるので小規模でも伝統的な形式を重んじ、生前中の故人らしく葬送をしてあげたい…。地元にご家族が在住している場合に多い、家族葬に近いモデルケースです。◎案内看板（故人様氏名、式日程）を出す場合が多くあります。

B,家族だけでアットホームな雰囲気の中で静かに故人を見送ってあげたい。人数は 5 人前後でご家族は県外もしくは市外在住の場合が多くあります。◎案内看板は不要。地元広報誌にも訃報情報を未掲載にすることもあります。

※訃報のお知らせについて・・・上記の A,B ともに第一段階でのお知らせは、電話で知らせたい人に連絡を入れる方法が一般的ですが、特に A の場合（または通常の一般葬儀において）には、知らせたいそれぞれの方に、訃報情報を伝えるという労力がかかります。その労力軽減という意味で弊社から訃報情報書面（QR コード付き）をご家族様にお渡し、携帯電話にて読み取りした情報を LINE やショートメールにてお知らせの必要な方に送っていただいております。

◎参列が叶わない遠方の方でもオンライン決済にて弔意を示すことができます。

※飲食について・・・コロナ渦の始まりの時は通夜後も斎場（火葬場）、式後の精進落としも一切なしでしたが、最近においては通夜後に宿泊をされるご遺族もしくは近しい親族で会食をする、火葬場では人数制限はあるものの個々にお弁当を食していただく。式後の精進落としは行っておらず、お弁当やお弁当に代わりのお品（食品カタログ、お酒）をお配りしお持ち帰りいただくといった流れになっております。対象は参列の皆様全員ではなく、火葬場に行けない親族やご友人の限られた方々です。

※お返し品（香典返し）について・・・上記 B は不要となる場合もありますが後に香典を持参された、もしくは送ってこられた場合にお返しをする、なかには忌明け（49 日、50 日祭）も兼ねての挨拶状をそえてお返しをするケースもあります。上記 A においては参列の方へ同一のお返し品を用意しておくことが多く、なかには忌明けも兼ねてお返しを 1 回で済ませたい、そんなご要望のあるケースにおいては専用の芳名カードをご用意し、専門受付スタッフが対応につとめております。地域差や風習もありますので、ご不明な点は何なりとお問い合わせくださいませ。

※法事法要・納骨式について・・・ご葬儀に参列をされたご遺族ご親族を同様にお呼びするケースは稀です。故人様からみられて配偶者様、お子様家族といった 10 人～15 人位のケースが多いです。なかには一家族で営む場合もあります。◎一家族以外の場合は折やお返し品を持ち帰っていただくケースが一般的で、法事法要後に皿鉢やお酒を提供することは、少なくなっております。皆様との接触機会が少なくなっている昨今ではございますが、暦のうえで友引の日に完全予約制のイベントや相談会も企画中です。趣味を楽しみ、悩みや不安を分かち合えるそんな集いの場を提供できればと考えています。こんな催しをしてほしい、こんな相談会を希望したい等の、ご意見やご要望がありましたら、電話や FAX、お手紙でお知らせください。



兵頭

小橋



人生をよりよく生きるためのお手伝いをさせていただきます

事前
相談

葬儀

法事
法要

生前・遺品
整理

お墓
問題

何となく聞いてみたいことはあるけど、どこで相談すればいいのか…。私たちドリーマーでは葬儀だけではなく、少しでもサポートできればと考えています。



坂

- 葬儀や法事・法要について ●仏壇・仏具などのご相談
- 墓じまいや樹木葬について ●お家問題・・・家屋売却・解体 相続や不動産整理

ドリーマーが総合窓口となり、ドリーマースタッフをはじめ心強い専門家がそろっておりますので、安心してご相談ください。ふらっと立ち寄っていただくのもかまいませんし、電話でのご予約も受け付けております。相談することで心が軽くなることもございます。まずはお気軽にお電話いただければと思います。



ちょっとだけ勉強のコーナー

～神道と仏教～

日本の宗教人口のほとんどを仏教と神道が占めていると言われております。多くの方は神道と仏教を融合し、それぞれを調和させて日々過ごしております。

例えば自分の家は仏教徒でも神社や教会で結婚式を挙げたり、神社で初詣やお宮参りをしたり、お葬式の考え方においては神道では亡くなった人はこの世にとどまり、子孫や家を守る守護神になると考えられており、神式のお葬式は亡くなられた方の魂を守護神として祀るための儀式です。仏教では亡くなると仏様が住む世界あの世に行くと考えられており、仏式のお葬式は亡くなられた方をあの世へ送り出す儀式です。考え方に違いはありますがどちらの宗教も違和感なく生活に溶け込んでいると言えます。



横山

事前相談受付中

安心・納得

事前相談&無料見積もり

ドリーマー会員募集中

積み立てて、ご家族様も使えてとてもお得

葬儀保険募集中

会員に含まれない費用や仏壇・墓石など他にかかる費用へ保険を活用



高野



山本



佐竹



山本

もうすぐ復活！ドリーマー中村葬祭館・友引イベント開催予定！

あなたが開催してほしいイベントは何ですか？ドリーマー中村葬祭館では友引の日を利用して、会員様・一般様問わず参加可能なイベントを開催したいと考えています。過去、参加していただいた皆様はご存じとは思いますが、ドリーマーでは…

★フラワーアレンジ ★こけ玉づくり ★新聞バッグ ★布草履 ★季節のリースづくり etc 色々なイベントを開催してきました。今回、皆様にはドリーマーにやってほしいイベントを応募したいと思います。過去のイベントはもちろん、こんな事イベントをしてほしいということがあれば、ハガキかメールでドリーマー中村葬祭館にお送りください。もれなく全員に粗品を、さらに抽選で3名様に素敵なプレゼントをさせていただきます！応募いただいたイベントを候補に、あらためて開催は告知させていただきますので、お楽しみに！

電話：0120-129-432 メールアドレス：masaki@dreamer-net.ne.jp

心記想伝

ドリーマー中村葬祭館
お葬儀かわら版

2022.5 月
第 108 号

〒七八七-0009
四万十市佐岡四四六番地
☎〇八八〇-三五五〇五五